

令和8年度（2026年度）

中央区 当初予算案報道発表資料

80TH
ANNIVERSARY
CELEBRATION



令和8年度 当初予算案について

▶ 当初予算案のテーマ

80年の歩みを力に 未来を創る

▶ 当初予算案に込めた思い

- ①区制施行80周年の節目の機会を捉え、区の軌跡を辿る取り組みや記念式典などの各種事業を展開
- ②将来を担う子どもたちが健やかに成長し、地域社会で活躍できる環境づくり、環境負荷の少ない持続可能なまちづくり、本区の将来を形づくる基盤整備など、未来を創る施策を展開
- ③防災対策の強化、長期化する物価高騰対策など、区民生活を守る施策を展開

▶ 一般会計予算案規模

令和8年度	令和7年度	比較増減	増減率
1,986億4,975万5千円	1,627億1,981万2千円	359億2,994万3千円	22.1%



令和8年度 当初予算案における重点的な分野

重点分野 1

魅力の発掘・発信とにぎわいの向上・創出

区制施行80周年記念事業

経済の活性化

良好な都市基盤整備

重点分野 2

子どもの健やかな成長と地域社会で活躍できる環境づくり

子どもが健やかに育つ環境の整備

保育・教育環境の整備

重点分野 3

暮らしやすく、安心して住み続けられるまちづくり

災害に強く安全・安心なまちづくり

安心して住み続けられるまちづくり

重点分野 4

脱炭素社会の実現を目指す取組

環境にやさしいまちづくり

水とみどりを生かしたまちづくり

令和8年度 当初予算案における重点的な分野

重点分野 1

魅力の発掘・発信とにぎわいの向上・創出

区制施行80周年記念事業

経済の活性化

良好な都市基盤整備

重点分野 2

子どもの健やかな成長と地域社会で活躍できる環境づくり

子どもが健やかに育つ環境の整備

保育・教育環境の整備

重点分野 3

暮らしやすく、安心して住み続けられるまちづくり

災害に強く安全・安心なまちづくり

安心して住み続けられるまちづくり

重点分野 4

脱炭素社会の実現を目指す取組

環境にやさしいまちづくり

水とみどりを生かしたまちづくり

新規

東京湾大華火祭（区制施行80周年記念事業）

860,551千円

1. 目的

平成27年度を最後に休止している東京湾大華火祭について、区制施行80周年記念事業として、本区の魅力を区内外に広く発信するとともに、さらなる活気や賑わいを創出することを目的に、港区との共催で開催します。

2. 内容

【主催】

東京湾大華火祭実行委員会、中央区、港区

【開催日】

令和8年10月24日（土）

※荒天の場合は中止（順延なし）

※開催時間は会場計画および警備計画策定後、関係機関と調整のうえ

決定する予定



第27回東京湾大華火祭（2015年開催）

区制施行80周年記念事業

区の歴史アーカイブ・ 発信事業

デジタルアーカイブシステム、公開サイトを構築するほか、区制施行80周年記念映像を制作します。

217,001千円

予算（案）の概要39頁 担当課：企画部シティプロモーション推進課 03-3546-5080

新規 記念ラッピング等による 「江戸バス」の魅力発信

コミュニティバス「江戸バス」一部車両への特別ラッピングの実施および記念乗車券・ミニカーの製作、販売を行います。

10,800千円

地域の魅力発掘・ 発信支援事業

町会などが行う地域にゆかりのある人物や旧跡などの歴史文化資源の魅力を発掘・発信する事業に対する補助を実施します。

43,000千円

予算（案）の概要39頁 担当課：企画部シティプロモーション推進課 03-3546-5080

新規

区制施行 80周年記念式典

中央区が昭和22年に誕生してから、令和9年3月15日で80周年を迎えることに伴い、これを祝賀記念し、式典を挙行します。

4,673千円

予算（案）の概要40頁 担当課：総務部総務課 03-3546-5231

新規

区制施行80周年 記念植栽

区民の憩いの場である石川島公園において、「80」の文字と区シンボルマークを草花や低木などの植栽で表現します。

8,360千円

予算（案）の概要30頁 担当課：環境土木部交通課 03-6278-8198

予算（案）の概要26頁 担当課：水とみどりの課 03-3546-5433



新規

観光情報センターのリニューアル

253,256千円

1. 目的

観光情報センターが令和8年度に開設10周年を迎えるに当たり、展示物や和文化体験コーナーなどのリニューアルを行うとともに、口コミを活用した情報発信を行うことにより、さらなる都市観光の推進を図ります。

また、区制施行80周年の機会を捉え、江戸以来培われてきた区の魅力と未来の姿を体験できる新コンテンツを導入します。

2. 内容



中央区観光情報センター

【主なリニューアル内容】

- ① LEDイマーシブビジョンを活用した新コンテンツの導入
- ② 1階PRスペースを和文化体験・ワークショッップスペースにリニューアル
- ③パンフレット棚・プランニングスペースの拡大
- ④受付カウンターのバリアフリー対応

【リニューアルPR事業（リニューアル後1ヵ月間を予定）】

和文化体験などのイベントを開催するとともに、口コミを活用した情報発信を行う。

【スケジュール】

令和8年4月～令和9年2月 リニューアル作業

令和9年2月 リニューアルオープン・PR事業

充実

観光商業まつり

72,920千円

1. 目的

歴史と伝統を誇る本区の商業を広く宣伝・紹介し、観光客の誘致を促進するため、商店街や百貨店等商業施設と協力して、さまざまな催しを行います。令和8年度は、区制施行80周年記念事業として、区内全域を巡って楽しむ回遊型イベントを実施します。

2. 内容

【開催時期】

令和8年10～11月

【実施内容】

① 粋な逸品 プレゼントキャンペーン

区内商店街の逸品を抽選で1,000名様にプレゼントします。

② ハッピーハロウィンウィーク

商店街・百貨店等が、区内各地でイベントや装飾を行います。

③ 東京まん真ん中 味と匠の大中央区展

老舗・名店の自慢の味や伝統工芸品などを一堂に集めた物産展を開催します。

④ 区制施行80周年記念事業

京橋・日本橋・月島の各地域で、本区の歴史資源を紹介する企画や、物販・イベントを実施します。

また、全地域を回遊した方には記念品を贈呈します。



ハッピーハロウィンウィーク

物価高騰への強力な支援と効果的な消費喚起

充実

区内共通買物・食事券の発行

910,305千円

1. 目的

物価高騰の影響が長引く中、区内中小企業の発展と地域産業の振興のため効果的な消費喚起を生み出し、区内経済のさらなる活性化が図られるよう、区内共通買物・食事券を過去最大規模で発行した令和7年度と同規模で発行します。

2. 内容

【発行総額】

30億円（プレミアム率25%）

【発行時期】

令和8年6月下旬（予定）

【利用期限】

令和9年3月末

【販売方法】

区民・在勤者を対象に事前申込制とし、申込多数の場合は抽選（区民優先）とします。また、キャンセル・未購入分については落選者を対象に再抽選を行います。



新規

区民の生活応援買物券の配布

1,309,404千円

1. 目的

令和7年度2月補正予算

物価高騰下において区民の生活支援と区内経済の活性化を図るため、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、区内中小売店・大規模小売店・飲食店で使用できる共通買物・食事券を配布します。

2. 内容

【支給対象者】

令和8年3月1日において本区の住民基本台帳に記録されている区民など

【支給額】

対象者1人につき5,000円分（区上乗せ相当分：2,000円分）

【支給時期・方法】

対象者に事前通知を3月中旬に送付のうえ、4月下旬から順次発送する予定です。

創業支援の充実

充実

出張経営相談

26,950千円

1. 目的

開業率の向上および創業後の経営の安定化を図るため、区内事業者（創業予定者を含む）のもとに中小企業診断士を派遣する経営相談支援を行います。令和8年度は、創業後間もない事業者への支援をさらに充実するため、年度内5回まで相談可能な創業者枠の対象者を拡充します。

2. 内容

【対象者の拡充】

創業予定者 → 創業予定者または創業後5年未満の事業者

充実

起業家塾

4,041千円

1. 目的

創業に必要な経営、財務などの基本知識や、経営力を高める実践的な知識を習得する講座を実施することで、開業率の向上および創業後の経営の安定化を促進します。令和8年度は開催回数を増加し、支援の充実を図ります。

2. 内容

【対象】

区内で創業予定の方または区内で創業後5年未満の方

【開催回数】

2回（定員70名） → 3回（定員130名）

※新たに実施する1回はオンラインでの開催を予定

※1回は計4日間の講座

充実

商工業融資

一千円

1. 目的

区内中小企業の振興を図るため、区の利子補給などにより、事業者が低利で融資を受けられる融資あっせんを行っています。令和8年度は、近年の金利上昇を踏まえ、融資利率を改定（引き上げ）する一方、当面の間、その上昇分を区が負担することで事業者負担の軽減を行います。さらに、借換資金（新型コロナウイルス感染症対策緊急特別資金）融資についても引き続き1年間延長し、中小企業支援のさらなる充実を図ります。

2. 内容

（1）融資利率の引き上げ

1.8%から2.0%に引き上げ（引き上げ分の0.2%は区負担）

（2）借換資金（新型コロナウイルス感染症対策緊急特別資金）融資の延長

【融資限度額】 申込時点の残高（最大2,000万円）

【返済期間】 7年以内（元金据置12カ月以内を含む）

【融資利率】 年2.0%（うち、本人負担 年0.3%）

【信用保証料】 区が全額補助

【申込期間】 令和9年3月31日まで

新規

中央区公式アプリの導入

200,911千円

1. 目的

地域活動やボランティア活動をはじめさまざまな地域課題の解決に資する活動に対して、景品などと交換できるポイントを付与し、区民などの参加意欲の向上や行動変容を促進するほか、順次機能を拡充し、行政サービスの充実や区民の利便性の向上、区の魅力発信につなげます。

2. 内容

【デジタル地域ポイント付与対象事業（予定）】

- ・地域活動、ボランティア活動
- ・子ども・子育て支援や高齢者、障害のある方の支援、防災など各分野の施策推進や地域課題の解決に資する事業
- ・各種講座、イベント など

【運用開始（予定）】

令和8年10月

なお、令和9年度以降、区内共通買物・食事券のデジタル化や既存アプリとの連携など、順次、機能拡充を図ります。



令和8年度 当初予算案における重点的な分野

重点分野 1

魅力の発掘・発信とにぎわいの向上・創出

区制施行80周年記念事業

経済の活性化

良好な都市基盤整備

重点分野 2

子どもの健やかな成長と地域社会で活躍できる環境づくり

子どもが健やかに育つ環境の整備

保育・教育環境の整備

重点分野 3

暮らしやすく、安心して住み続けられるまちづくり

災害に強く安全・安心なまちづくり

安心して住み続けられるまちづくり

重点分野 4

脱炭素社会の実現を目指す取組

環境にやさしいまちづくり

水とみどりを生かしたまちづくり

産後を支える母子健康診査の充実

新規

産婦健康診査の実施

13,869千円

1. 目的

母体の身体的機能の回復、授乳状況および心の健康状況などを把握し、産後うつの予防や乳児への虐待予防などを図るため、産婦に対する健康診査を実施します。また、里帰りにより受診票を使用できずに自費で受診した場合などについても助成します。

2. 内容

【対象】

原則、産後2ヶ月以内の産婦

【助成額】

1回あたり5,000円（2回まで）

【開始時期】

令和8年10月（予定）

※都内共通受診票方式により実施します。



新規

1ヶ月児健康診査の実施

8,259千円

1. 目的

疾病の早期発見など乳児の健康の保持および増進を図るため、1ヶ月児に対する健康診査を実施します。また、里帰りにより受診票を使用できずに自費で受診した場合などについても助成します。

2. 内容

【対象】

原則、生後28日から生後41日までの乳児

（出生日を0日目とする。）

【助成額】

6,000円

【開始時期】

令和8年10月（予定）

※都内共通受診票方式により実施します。



新規

3歳児発達検査の実施および5歳児健康診査の実施に向けた検討

7,868千円

1. 目的

子どもの心身の発達の遅れや発達障害の特性、生活習慣の課題などを早期に発見し、医療や療育へつなげるため、3歳児向けに発達検査を実施するとともに、5歳児健康診査の実施に向けた検討を行い、出産後から就学前までの切れ目のない支援体制のさらなる強化を図ります。

2. 内容

(1) 3歳児発達検査の実施

【対象】

3歳6ヶ月の幼児

【実施方法】

保護者向けのWEBアンケート方式

- ①令和8年4月以降に3歳6ヶ月になる幼児の保護者あてに順次通知を郵送します。
- ②保護者は回答期限までにWEBアンケートに回答します。
- ③回答期限から約1～2ヶ月後に検査結果を保護者あてに郵送します。

(2) 5歳児健康診査の実施に向けた検討

令和9年度からの開始に向けて、区の地域性などに即した5歳児健康診査の実施方法を検討します。



新規

乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）の実施

41,346千円

1. 目的

全ての子どもの育ちを応援し、子どもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対し、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化することを目的として、乳児等通園支援事業を実施します。

2. 内容

【対象者】

認可保育所、認定こども園、地域型保育事業、企業主導型保育施設に通園している0歳6か月から2歳児クラス相当の子ども

【利用時間】

子ども1人当たり月20時間、1日当たり8時間まで

【利用方法】

複数月の定期利用（曜日や時間帯固定）

【利用料金】

区民が区内施設を利用した場合は原則無償



保育所等における見守りカメラの設置

安全・安心な保育環境の向上を図るため、不適切な保育の防止、事故やトラブル発生時の状況把握および原因究明などに資する保育見守りカメラを区立保育所などに設置するとともに、私立保育所等への設置支援事業を実施します。

新規

区立保育所等への見守りカメラ設置

72,600千円

1. 内容

【設置施設】

全ての区立認可保育所および区立認定こども園（全16園）

【設置予定箇所】

園児が活動する各保育室やホールなど

【実施年度】

令和8年度

新規

私立保育所等への見守りカメラ設置支援事業

182,250千円

1. 内容

【対象施設】

私立認可保育所、私立認定こども園、地域型保育事業（小規模保育事業、事業所内保育事業）、認証保育所、国基準を満たす認可外保育施設

【対象経費】

見守りカメラの新設、増設などに要する経費

【対象期間】

令和8年4月1日～令和9年3月31日

※ 今後、私立認可保育所を開設する事業者に対しては、開設準備経費の一部として補助します。

【補助率・補助上限額】 3/4・1施設当たり 225万円

新規

朝の子どもの居場所づくり事業

35,604千円

1. 目的

保育所などから小学校への進学に伴い、登校時間前の児童が居場所を必要とする「朝の小1の壁」への対応を図るため、小学校内のプレディプラスルームなどを活用し、見守り員が児童を見守ります。

2. 内容

【利用要件】

- ・保護者の就労により自宅で保護を受けられない小学校1年生であること
- ・実施校に通学していること
- ・利用前に利用登録を行うこと
- ・実施場所まで保護者が同伴すること

【実施日時】

学校登校日（土曜・日曜・祝日を除く）の午前7時30分から各学校の登校時間まで

【実施校】

城東小学校・泰明小学校・常盤小学校・阪本小学校を除く区立小学校13校

【見守り員】

- ・シルバー人材センター会員
- ・プレディプラス運営事業者職員 など

【開始時期】

令和8年4月中旬（予定）



充実

町会・自治会活動への支援

75,927千円

1. 目的

町会・自治会の実施する地域のイベントおよび盆おどり大会に対する助成に新たに「子ども参加促進加算」を加えることにより、子どもが地域活動に参加・体験できる機会の拡大・創出を図ります。

2. 内容

【対象団体】町会・自治会および連合町会（盆おどり大会助成は連合町会を除く）

【実施内容】

地域手づくりイベント推進助成および地域盆おどり大会助成において、
子どもの参加・体験が促進される取り組みを実施する場合に、
既存の助成額に10%を加算します。

* 地域手づくりイベント推進助成

地域の自治活動の促進を図ることを目的とし、町会などが実施する手づくりイベントに要する経費の一部を助成します。

* 地域盆おどり大会助成

区民のふるさと意識の高揚と地域の活性化を図ることを目的とし、町会などが実施する盆おどり大会に要する経費の一部を助成します。

(共通) ①補助率 1/2 ②限度額 区域内の世帯数に応じて設定された額



京橋盆踊り2025

新規

入船トンネル（仮称）の利活用

21,428千円

1. 目的

築地川公園多目的広場に隣接する入船トンネル（仮称）について、子どもの遊び場やスポーツ活動の場として利活用するにあたり、必要となる照明や換気設備などの基本設計を行います。

2. 内容

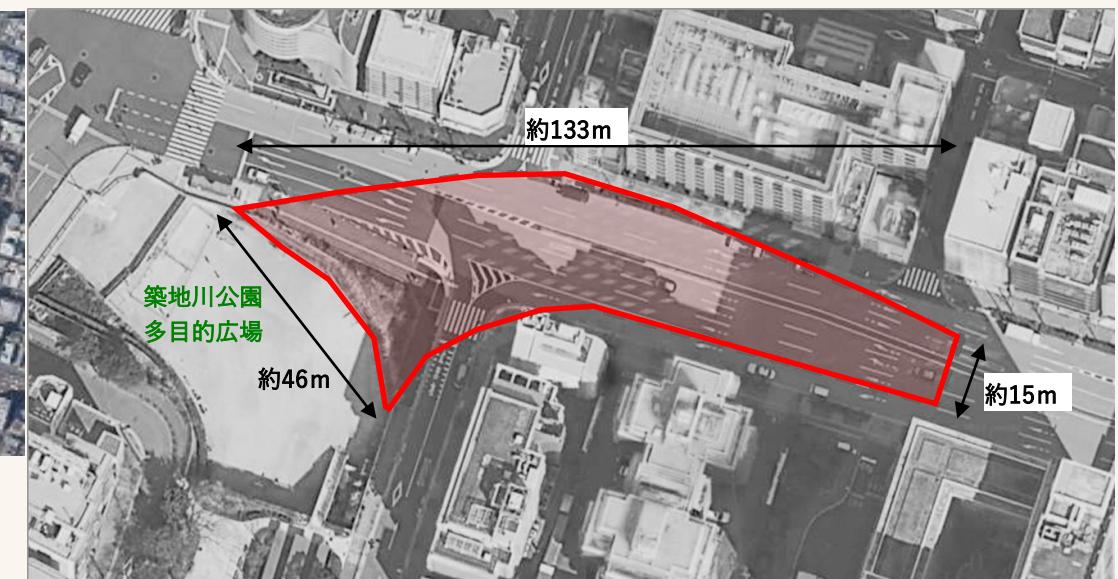
【基本設計】

- ① 照明、換気、排水設備などの設計
- ② 現況測量など

【スケジュール】

- 令和8年度 基本設計
- 令和9年度 実施設計

【位置図】



新規

晴海中学校新校舎の整備

50,200千円

1. 目的

月島地域における生徒数の増加に対応するため、晴海二丁目に新校舎を整備します。また、月島第一小学校についても将来的な狭隘化に対応するため改築が必要となっていますが、仮校舎の整備候補地がないことから、今回整備する校舎を月島第一小学校及び月島第一幼稚園の改築期間中の仮校舎および仮園舎として使用した後、内部改修を経て、晴海中学校の新校舎として使用します。

2. 内容

【スケジュール】

令和8年度～10年度	基本設計・実施設計
令和11年度～13年度	建設工事
令和14年度～17年度	月島第一小学校仮校舎・ 月島第一幼稚園仮園舎運用
令和18年度	内部改修工事
令和19年度	晴海中学校新校舎開設（予定）

【建設地】



- 所在地：晴海二丁目1番の一部
- 面積：15,069.88m²

令和8年度 当初予算案における重点的な分野

重点分野 1

魅力の発掘・発信とにぎわいの向上・創出

区制施行80周年記念事業

経済の活性化

良好な都市基盤整備

重点分野 2

子どもの健やかな成長と地域社会で活躍できる環境づくり

子どもが健やかに育つ環境の整備

保育・教育環境の整備

重点分野 3

暮らしやすく、安心して住み続けられるまちづくり

災害に強く安全・安心なまちづくり

安心して住み続けられるまちづくり

重点分野 4

脱炭素社会の実現を目指す取組

環境にやさしいまちづくり

水とみどりを生かしたまちづくり

重点分野 3 暮らしやすく、安心して住み続けられるまちづくり

新規

災害時における避難行動要支援者向けオートコールシステムの導入 5,522千円

1. 目的

発災時の避難行動要支援者の安否確認については、防災区民組織・民生委員などの避難支援者を中心に取り組みを推進しています。これに加えて、オートコールシステムにより対象者に一斉架電し、受電した応答内容を自動でテキスト化し情報を集約することで、速やかな状況把握とともに、避難支援者が行う安否確認活動を支援します。

2. 内容

【対象者】

- ① 避難行動要支援者(75歳以上でひとり暮らしの方、要介護3~5の方など)
- ② その他災害時に支援を必要とし、希望する方

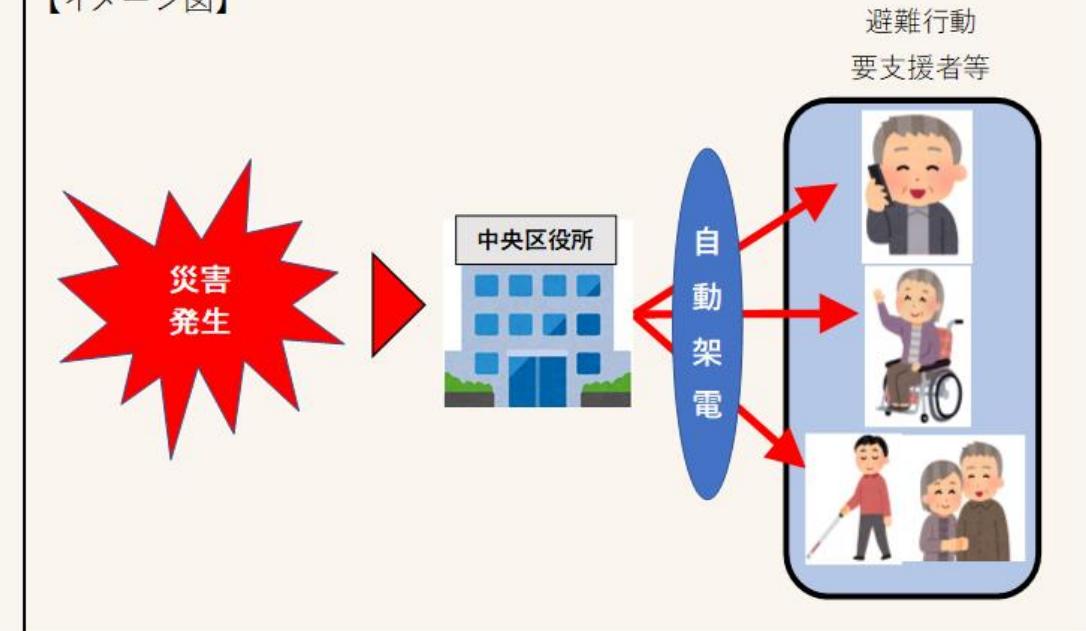
【登録方法】

- 対象者①：令和8年11月に個別に発送する案内通知にて登録
 対象者②：個別に高齢者福祉課にて登録

【スケジュール】

- | | |
|---------|---------------------|
| 令和8年 9月 | システム構築開始 |
| 令和9年 3月 | 登録者向けオートコールシステム訓練実施 |
| 4月 | 本格稼働 |

【イメージ図】



地域防災リーダーの育成支援

充実

防災士資格取得費用助成事業 5,144千円

1. 目的

令和7年度から開始した本事業の対象者を拡充します。各世代を対象に幅広く防災士資格の取得を支援することにより、地域防災の担い手を養成し、地域防災力のさらなる強化を図ります。

2. 内容

(1) 自主防災組織向け（充実）

【対象者】 自主防災組織の代表者、防災拠点運営委員会の委員長などから推薦を受けた方

【上限額】 63,800円（補助率10/10）

(2) 学生向け（新規）

【対象者】 区内在住の12歳から25歳までの学生（中・高・大学生など）

【上限額】 38,500円（補助率10/10）

(3) ミドルシニア向け（新規）

【対象者】 区内在住でおおむね55歳から65歳までの方

【上限額】 47,900円（補助率3/4）

新規

女性防災リーダー養成事業 1,015千円

1. 目的

地域の防災活動に主体的に取り組む女性の育成を図るための養成講座と女性視点の重要性を広く啓発するための講演会を実施します。

2. 内容

(1) 養成講座

【対象者】 区内在住・在勤・在学の女性

【実施回数】

5回

(2) 講演会

【対象者】 区内在住・在勤・在学の方

【実施回数】

1回

令和8年度 当初予算案における重点的な分野

重点分野 1

魅力の発掘・発信とにぎわいの向上・創出

区制施行80周年記念事業

経済の活性化

良好な都市基盤整備

重点分野 2

子どもの健やかな成長と地域社会で活躍できる環境づくり

子どもが健やかに育つ環境の整備

保育・教育環境の整備

重点分野 3

暮らしやすく、安心して住み続けられるまちづくり

災害に強く安全・安心なまちづくり

安心して住み続けられるまちづくり

重点分野 4

脱炭素社会の実現を目指す取組

環境にやさしいまちづくり

水とみどりを生かしたまちづくり

新規

「中央区の森」における森林整備の推進／周年記念事業の実施 37,503千円

1. 目的

二酸化炭素の吸収源である森林を荒廃から守り、育てるため、令和6年度に協定地を拡大した檜原村の「中央区の森(南郷地区)」において、過密になった森林の間伐を行います。間伐した木材の一部は、区施設などで活用するため搬出作業を行います。

また、「中央区の森」事業20周年および区制施行80周年を記念し、事業の発展に貢献された関係者を招き、式典を檜原村で開催します。

2. 内容



「中央区の森」外観および間伐作業の様子

(1) 森林整備

【実施時期】

令和8年10月頃から令和9年2月頃まで

【主な内容】

- ① 「中央区の森(南郷地区)」の拡大エリアのうち、約4.8haでスギ・ヒノキなどの針葉樹を間伐
- ② 搬出可能な木材を搬出

(2) 周年記念事業

【実施時期】

令和8年11月予定

【主な内容】

- ① 「中央区の森」事業の歩みの振り返り
- ② 木材の搬出作業の見学 など

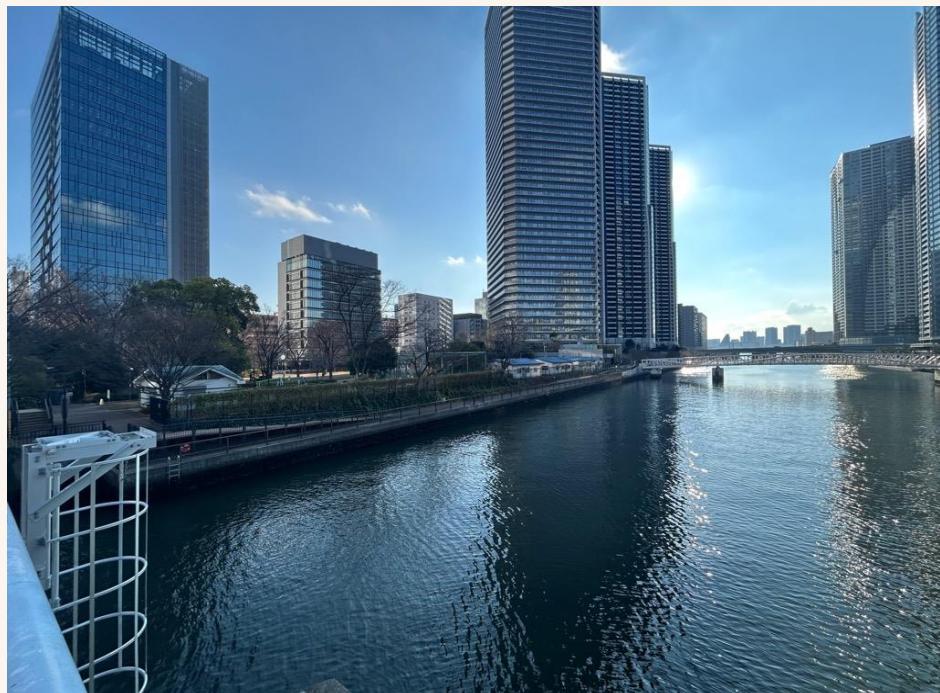
水上スポーツ関連施設の整備

301,145千円

1. 目的

区民などのスポーツ活動のさらなる推進に向けて、都内随一の水辺空間を活用し、ボートやカヌーなどの利用を想定した水上スポーツ関連施設を整備します。

2. 内容



朝潮運河

【場所】

晴海三丁目 6 番先

【整備施設】

非動力船用の船着場および関連器具の保管庫

【スケジュール】

令和 7 年度 基本設計、実施設計

令和 8 年度 工事

令和 9 年度 開設 (当面の間は、検証利用を予定)

